

こんな投稿に注意しましょう

大きなイベント・行事の際には、SNSなどにもそういった楽しい時間の記録がたくさん投稿されます。しかし、中には不適切な投稿をしてしまう人もいます。

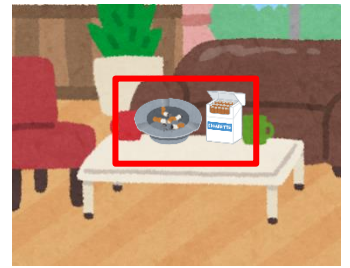
飲酒・喫煙に関する投稿

友だち同士の集まりで、はめを外して飲酒や喫煙をし、その様子を撮影した写真や動画をインターネット上に投稿してしまうケースがあります。このような投稿をすると、**学校に苦情の連絡が入ったり、過去のSNSへの投稿などから個人情報を探られて、問題の投稿と一緒にインターネット上に拡散されたりする可能性があります。**



注意

飲酒や喫煙をしていなくても、写真や動画に写り込んだお酒の容器やタバコの箱、灰皿などから、そうした行為を疑われてしまうことがあります。



一般人の写り込みや、撮影禁止場所での撮影

イベントに参加したり、外に遊びに出かけたりする機会が増える連休中には、一般人が写り込んだ投稿や、撮影禁止場所で撮影された投稿もよく見かけるようになります。このような投稿をすると、**写り込みの対象の人物が目にしてトラブルになったり、投稿を見た第三者から非難のコメントが殺到したりすることもあります。**



ポイント

- ・周囲に人がいる場所で撮影するときは、他者の写り込みに気をつけること
- ・イベントに参加したり施設に入ったりする際は、撮影が禁止ではないか事前に確認すること（撮影すること自体はOKでも、その写真や動画をインターネット上に投稿するのはNGというイベント等もあります）

インターネット上の投稿はいろいろな人から見られる可能性があることを意識し、投稿する前に不適切なものではないか必ず確認するようにしましょう。